

防災 サポーター 募集中

地域防災活動の新たな担い手を発掘・育成し、若い世代や事業者など多様な主体が参加する地域防災活動を目指す取り組みです。

地域の防災活動に興味を持ち始めた方、大歓迎！
お住まいの地域の訓練に、参加してみませんか？
まずは、見学から始めてみましょう！

例えば…

- 事業所のAさん
「事業所の隣にある小学校の訓練に参加してみたいけど、誰に言えばいいのかわからないなあ」



- 大学生のBさん
「地域活動への参加を通じて、新たな活動の経験を積みたい」



- 中学生のCさん
「通っている中学校が災害時に避難所になるかもしれない。そのときにはお手伝いがしたい」

要件

- 名古屋市在住・在勤・在学の方（団体での登録可）
- 中学生以上（未成年は保護者の同意が必要）
- 名古屋市の地域防災活動に関する知識の習得
※事前に市公式ウェブサイト等から資料の閲覧をお願いします。
- 防災行事のお手伝い
※なお、「防災の講話・勉強会等」や「防災訓練・イベントの企画」を実施できる方も大歓迎です。
- 学区単位 募集中の学区は市公式ウェブサイトをご確認ください。

活動内容

活動エリア



名古屋市

防災サポーター ってなーに??

どんな人が防災サポーターになれるの?

- 区内に在住もしくは在勤・在学している、中学生以上の方が対象です。
- 個人での登録だけでなく、団体(事業者や学校のクラブ等)の登録も可能です。
- 事前に資料をご確認いただくのみで、防災に関する資格の有無は問いません。
- 登録期間は原則2年です。登録期間内に1件以上の活動実績があれば、登録更新となります。



どんな活動をするの?

- 例えば、地域での避難所運営訓練や防災講習などで、当日の準備や撤収のお手伝いや参加者の受付などを実施いただきます。
- ただし、ご希望に応じて、最初は見学からスタートすることも可能です。
- 具体的な活動機会は、学区の連絡担当者の方を紹介しますので、直接ご相談いただきます。



どこで活動するの?

- 原則として、在住・在勤・在学する区の中で、防災サポーターを募集している学区の中から選択いただいた学区で活動していただきます。

活動に興味があるけど、防災の知識に不安があるなあ…

- 防災サポーターの主な活動は、「防災行事のお手伝い」です。活動にあたり事前にご確認いただきたい資料を提示していますので、そちらをご確認いただければ十分です。

活動している方たちに受け入れてもらえるか心配だなあ…

- 地域での避難所運営訓練などは、多くの場合、災害対策委員（名古屋市が委嘱する方。約8割が町内会長）が中心となって取り組んでいただいております。
- 災害対策委員対象のアンケート結果では、多くの災害対策委員から、訓練などの地域防災活動へ様々な世代や立場の人に参加してほしい、と意見が出ており、新たな参加者を望んでいる状況となっています。
- この制度の活用を希望する学区について、防災サポーターを募集しますので、安心して申し込みください。



問い合わせ・申し込み先

区役所総務課（申し込みに関すること）

防災危機管理局地域防災課（制度全般に関すること）

